様式第３

会　　議　　録

会　　議　　名	令和８年度野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会　第１回子ども部会（専門部会）
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	議題 １　部会長及び副部会長の選出について ２　発達障がいのある子どもと家族を支援するための地域支援体制づくり「Ｑ－ＳＡＣＣＳ」 ３　その他
日　　時	令和８年７月１５日（水）午前９時３０分から正午まで
場　　所	市役所高層棟８階　大会議室
出　席　委　員	金　　隆史委員　　小林　公平委員　　小林　幸代委員 並木　　徹委員　　田中　愛子委員　　須田美由希委員 佐藤　　勇委員　　石山　紀子委員　　宇佐見有希委員 初見亜希子委員
欠　席　委　員	渡辺祐太郎委員　　内藤　鉄也委員 高見澤　亮委員　　佐藤　拓馬委員　　加藤　裕希委員
事　　務　　局	飯塚　純子（障がい者支援課相談支援係長） 宇佐見千紘（障がい者支援課相談支援係主査）
傍　　聴　　者	なし
議　　事	令和８年度野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会 第１回子ども部会（専門部会）の会議結果（概要）は、次のとおりである。
事務局	令和８年７月１５日午前９時３０分、開会した。事務局から、委員の過半数が出席しているため、野田市自立支援・障がい者差別解消地域協議会設置要綱第６条第２項の規定により、会議が成立することを報告する。 また、会議録作成のため録音機を使用することの了解を得た。
事務局	事務局より、委員の委嘱及び専門部会の目的について、説明する。 以降、次第に基づき進行。 議題１　部会長及び副部会長の選出について
事務局	部会長について立候補者がいなかったため、事務局より小林委員を指名推薦し、了承を得る。

	以降、小林部会長が会議を進行した。
小林部会長	続いて、副部会長の選出に移る。何か意見はあるか。
事務局	立候補者がいなければ、事務局より加藤委員を推薦したい。
小林部会長	副部会長について、事務局より推薦があったが異議のある委員はいるか。 ＜委員より異議なしとの声＞
小林部会長	異議がないため、副部会長は加藤委員に決定する。 議題２　発達障がいのある子どもと家族を支援するための地域支援体制づくり「Ｑ－ＳＡＣＣＳ」
小林部会長	障がいのある子どもに限ることなく、子どもと家族を支援するための地域支援体制について「Ｑ－ＳＡＣＣＳ」を用いて可視化し、見えてきた課題について今後の子ども部会で検討していきたい。 本日は、こども家庭庁支援局障害児支援課から講師を招いている。 以降、子ども家庭庁支援局障害児支援課の発達障害児支援専門官の進行により、「Ｑ－ＳＡＣＣＳ」に取り組む。 議題３　その他 ＜特になし＞
事務局	今後の開催予定について、事務局から説明を行う。
小林部会長	正午、閉会を宣言した。